

世界史B 近現代 41 大戦間期 ドイツ② ナチスの権力掌握と対外侵略

1,国家社会主義ドイツ労働者党=「ナチス」の権力掌握

1919年1月 ドイツ労働者党(Deutsche Arbeiter Partei) 設立

9月 [](1889~1945)、軍部から調査のため派遣、入党。

1920年 党名を(National Sozialistische DA P)に変更→ドイツ革命、民主主義への反動

1921年7月 ヒトラー、党首に就任。政策=()2人排斥・ベルサイユ条約破棄

┌大ドイツ国家実現 「()3と土」の防衛 支配民族=()4人

└全体主義---国家社会主義

└演説、党新聞、出版宣伝活動、分列行進、党大会→大衆を心理的・感情的に揺さぶる。

└疑似軍事的組織---()5隊(SA)❖a ()6隊(SS)❖b

❖a--1921年設立。反対派を暴力で打倒。失業者、退役軍人。国防軍と対立。国防軍の5倍の兵力。1934年ヒトラーが粛清、解散させる→「長いナイフの夜」(隊長レームら116人を殺害) その後国防軍入隊者の教育組織となる。

❖b--1925年設立。ヒトラー直属。黒シャツとどくろマーク。ヒムラー親衛隊長、のち警察長官。いずれも戦後ニュールンベルク国際裁判で起訴された6組織(他はヒトラー内閣、ナチス指導部、参謀本部、ゲシュタポ)のうちの一つ。

1923年 「()7一揆」 --ヒトラー反政府クーデター失敗。

5年の禁固刑→24年に出獄→25年2月大統領エーベルト死去。

1925年 大統領にヒンデンプルク(任1925~34)就任。(大戦中東部軍司令官。右派、君主主義者)

┌ナチス、ドイツ人民党、ドイツ国家人民党などが支持。

└中央党、SPD(ドイツ社民党)、ドイツ民主党の候補は破れる。1465万票対1375万票

1928年5月 第四回国会選挙 SPDと共産党→()8%の議席=多数派

→()9のミュラー連合内閣(~30)=最後のSPD内閣

1929年 世界恐慌→失業増大。外国資本撤退。 30年3月内閣総辞職。以後、大統領が独断で首相任命。

1930年 中央党ブリューニング内閣(~32)→恐慌対策=()10政策

┌賃金引き下げ、価格抑制、失業補償引き下げ、財政支出引き下げ、増()11。

└ユンカー(地主)の土地を収用し失業救済という案→1932年5月に辞職

1932年 2度の国会選挙→ナチス()12に。(得票率37.4%、230/608議席)

1933年1月30日 ヒンデンプルク大統領は[]13を首相に任命。

┌ヒトラー内閣成立→ヒトラー、合法的に権力掌握

└「国民()14内閣」 ---軍部、大資本の支援→ナチス政権

2,ナチスによる国民の基本権の停止

1933年2月 4日 「ドイツ国民保護のための()15令」 →集会・結社・言論の自由を停止

2月27日 「国会議事堂()16事件」 →共産党の罪にして徹底的に弾圧。

2月28日 「民族と国家防衛のための大統領緊急令」

→憲法の基本的()17条項の停止。共産黨員などの法手続きによらない逮捕。

3月 5日 総選挙でナチス躍進。当選288/647議席⇒まだ、過半数ではない。

3月23日 議会で「()18委任法=「民族および国家の危機を除去するための法律」成立

→議会を無力化。権力を内閣に集中。1937年4月までの「時限立法」としたが、実際は延長された。

4月26日 ()19(Geheime Staatspolizei=秘密警察)をプロイセン州に設置。

7月 ナチス党以外の政党を解散・禁止する。

→ナチス党の一党()20完成=第三帝国 ヴァイマル共和国崩壊

1934年8月 2日 ヒンデンプルク没→ヒトラー 大統領に就任。

「フューラー」=()21となる。(大統領・首相・ナチス党首)

3,ナチス外交とドイツ・イタリアの対外侵略

目標---ヴェルサイユ条約改訂。「新しい生活圏=生存圏」の征服→東ヨーロッパ侵略

方法--- 2国間協定⇒集团的安全保障=国際連盟による協調 を拒否

1933年 7月 ローマ教皇庁と政教条約=コンコルダート「カトリック保護とナチスへの忠誠」

10月 ()22脱退=軍縮会議を拒否

1935年 1月 ザール地方の住民投票→ドイツへ再編入

3月 ()23制 実施=再軍備宣言 6月 ()24海軍協定=対英35%=軍備増強を容認

8月 コミンテルン第七回大会---ファシズムに反対する「()25」提唱

10月 イタリア、()26への侵略開始=第二次エチオピア戦争(~36)

1936年 3月 ロカルノ条約解消通告。非武装()27進駐→ヴェルサイユ体制終了

8月 ベルリン[]28→国家が介入。「国威発揚」の場→「聖火リレー」、「表彰式」開始。

10月 イタリアと接近。ベルリン=ローマ枢軸成立。

11月 日独()29協定→対コミンテルン・ソ連 (37年1月イタリアも参加)

1938年 3月 ()30併合。ドイツ軍進駐。国民投票で正当化。

9月 ()31会談(ヒトラー、ムッソリーニ、チェンバレン、ダラディエ)

→「独英不可侵宣言」(9月30日) 「独仏国境最終確認宣言」(12月6日)

「チェコ領ズデーテン地方のドイツへの割譲」承認(10月)⇒()32政策

1939年 3月 ドイツ軍、()33侵入。(保護領ポーランド、メーレン設置)

ポーランドへの要求=ダンツィヒ=グダニスク併合→拒否

8月 独ソ()34条約=密約(ポーランド分割・バルト諸国のソ連併合)

9月 1日ドイツ軍、()35侵攻⇒第2次大戦開始

4,スペイン内戦

1931年 共和革命 選挙で共和派躍進、ブルボン王政崩壊→第二()36(~39)成立

1932年 ポルトガルでサラザール(任1932~68)首相による独裁体制成立

1936年 人民戦線政府=社会党、共産党=成立 首相アサーニャ❖c(任1936 大統領1936~39)

軍部・右翼勢力→モロッコで()37(1892~1975)❖d将軍らによる内戦開始

┌英仏---不干涉政策

└独伊---フランコを軍事支援=1937年ドイツ軍による()38爆撃

└ソ連・各国からの国際義勇軍❖e---政府を支持 →初の無差別都市爆撃

1939年 フランコ勝利→フランコ独裁体制成立 1975年まで「総統」(国家元首)

❖c---1880~1940。スペインの弁護士、左翼共和派の政治家。39年フランスへ亡命し翌年客死。

❖d---人民戦線政府により陸軍参謀総長解任。カナリア諸島に左遷されていたが、モロッコで反乱を指揮。

❖e---国際旅団。ヘミングウェイ(1899~1961)「誰がために鐘はなる」、ジッド(1869~1951)、マルロー(1901~76)「希望」、カミュ(1913~60)、オーウェル(1903~50)「カタロニア賛歌」、ヴェイユ(1909~43)ら。



燃える国会議事堂



爆撃後のゲルニカ



突撃隊とヒトラー



親衛隊

- ・税 ・血 ・英独 ・突撃 ・協力 ・親衛 ・徴兵 ・防共 ・放火 ・全権 ・総統 ・独裁 ・人権
- ・宥和 ・不可侵 ・第一党 ・大統領 ・大恐慌 ・共和政 ・国際連盟 ・人民戦線 ・SPD ・デフレ
- ・ユダヤ ・ゲルマン ・フランコ ・ゲルニカ ・ポーランド ・ミュンヘン(2) ・エチオピア ・ダンツィヒ
- ・ゲシュタポ ・ラインラント ・ヴェルサイユ ・オーストリア ・チェコスロバキア ・42